



クロスワード

テーマ／綾町で見られる動物・昆虫

二重枠の文字をアルファベット順に並べると答えになります。「地球で人間が生きていくためには自然を□□□□□いけません」

縦のカギ

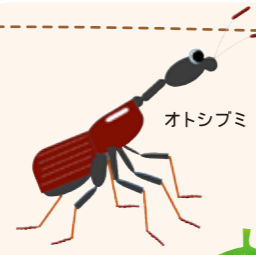
- 1 国の特別天然記念物で綾町が生息の南限であるほ乳類 ニホン〇〇〇〇
- 2 ひげが生えたコイの仲間で漢字では鎌柄と書く魚 カ〇〇カ
- 4 長い尾が特徴の渡り鳥で漢字では三光鳥 サン〇〇〇〇
- 5 水辺や山で生活している二ホンイシガメは綾では〇〇ガメと呼ばれる
- 7 小さなチョウで羽の黒い点のある石に見立てて 〇〇〇シジミ
- 11 水辺にやってくる鳥で「クイ」と鳴く ヒ〇〇〇
- 13 オスは美しい紫色の羽を持つチョウ 〇〇〇サキ
- 14 最も身近な猛禽類で漢字では鳶 〇〇

横のカギ

- 1 鎌のようなえらのトゲでアユをとらえる魚で別名アユカケ 〇〇キリ
- 3 四国で発見された殻がきれいなカタツムリ 〇〇〇ベッコウ
- 6 コイ科の淡水魚で別名クチボソ 漢字では持子
- 8 プラナリア。体毛運動によって渦ができることから 〇〇ムシと呼ばれる
- 9 細長い胴と短い脚が特徴の肉食の小柄なほ乳類 ニホン〇〇〇
- 10 前羽が小さく、後羽を隠しているように見える虫の総称 ハネ〇〇〇
- 12 水中を横向きに泳ぐ。エビではなくダンゴムシに近い 〇〇エビ
- 14 空に飛んでいく様子から漢字では天道虫 テン〇〇〇シ
- 15 愛らしいへびという意味の名前を持つカゲの仲間 ニホン〇〇〇〇

1	2		3	4	5
	A				
6	B		7		8
		9			
10	11			12	13
			14		
15	D				C

※答えは7月号に掲載します



雑木林に落ちているくるんと巻いた葉っぱの正体は？



(写真提供：昆虫写真家・新開孝)



葉っぱを片側に寄せて、葉先から上手にくるんと巻いていきます



葉っぱの中には何が隠れているのでしょうか

(左・上 写真提供：昆虫写真家・新開孝)



クヌギの葉っぱを巻くヒメクロオトシブミ



玉虫色に輝くドロハマキチョッキリ



町内の「げんだぼの森」で見つけたヒメクロオトシブミ

問い合わせ先／
綾ユネスコエコパークセンター
☎ 77-3482
休館日／毎週日・月曜日、祝日

雑木林の中を散策していると、円筒形の葉っぱの巻き物が落ちて見ることがあります。町内でもたくさん見つけることができる、このくるんと巻かれた小さな葉っぱは…その作者の名は「オトシブミ」。江戸時代に、直接手渡すことができない手紙を巻き物にして道端に落とししたという「落とし文」が、その名の由来です。

葉っぱを巻いて筒を作る昆虫には、オトシブミとチョッキリがいます。ヒガナガオトシブミ、ヒメコブオトシブミ、ゴマダラオトシブミ、イタヤハマキチョッキリ、ハイイロチョッキリなどが国内で一般的に見られる種類です。世界で確認されているオトシブミ約1千種のうち、74種が日本に生息しており、メスはまさにこの時期、4〜6月に葉っぱを巻いて筒をつくる生活をしています。

くるんとしたかわいらしい葉っぱの巻き物を、オトシブミはといったい何のために作っているのでしょうか。中をのぞいてみたくありませんか？ 巻いてある葉っぱをそっと開いてみると…中には小さな卵が！ 卵の数はひとつ。そう、この葉っぱは虫のゆりかご。卵がかえってサナギまで育つ場所なのです。

孵化した幼虫は、自分を包んでいる葉っぱを食べて育ちます。やがてサナギになり羽化すると、成虫は茶色になった葉っぱの筒に穴を開け、新しい世界に飛び立ちます。葉っぱの巻き物はエサでもあり、親が子どものために用意した、愛情たっぷりの安全な巣なんですね。

葉っぱの巻き物？ふしぎな昆虫を発見！



チョッキリ

新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が続いています。家族で身近にある豊かな自然や動植物を観察してみたいかがでしょうか。きっと楽しい発見があるはずです。「これって何の虫？」「ふしぎな植物を見たよ」など、観察して疑問に思ったことや分からないことがあるときは、ぜひユネスコエコパークセンターにお尋ねください。昆虫や植物、鳥などに詳しい職員がお待ちしております！